

TOTO

洗面所用シングルレバー混合栓

TLF30U型
TLJ30U型

商品の機能が十分に発揮されるように、この施工説明書の内容に沿って正しく取り付けてください。取り付け後は、お客様にご使用方法を十分にご説明ください。

1 安全上の注意 (安全のために必ずお守りください)

取り付け前に、この「安全上の注意」をよくお読みのうえ、正しく取り付けてください。

- この説明書では商品を安全に正しく取り付けいただき、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、いろいろな表示をしています。その表示と意味は次のようになっています。
- お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。

	警告 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
	注意 この表示の欄の内容を無視して誤った取り扱いをすると、傷害または物的損害が発生する可能性があることを示しています。

	は、してはいけない「禁止」内容です。左図は、「分解禁止」を示します。
	は、必ず実行していただく「強制」内容です。左図は、「必ず実行」を示します。

警告	
	湯水を逆に配管しない 水を出そうとしても、湯が出てやけどをすることがあります。
	給湯温度は85℃より高温で使用しない 85℃より高温でご使用になると、水栓の寿命が短くなり、破損して、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
	この説明書に記載された項目以外は分解・改造しない 破損して、やけど・けがをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

警告	
	寒冷地用 水抜コックは水抜き以外の目的で開けない 水抜コックをいきなり開けると、高温の湯が出て、やけどをしたり、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

注意	
	強い力や衝撃を与えない 破損して、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。
	凍結が予想される場所で使用する場合は、配管部などに保温材を巻く また、寒冷地用の場合は、「 10 寒冷地用の水抜き方法」を参照し、凍結予防を確実にを行う 部品が破損し、水漏れにより家財などをめらす財産損害発生のおそれがあります。

2 仕様

給水・給湯圧力	最低必要水圧	0.05MPa(流動圧)
	最高水圧	0.75MPa(静水圧)
使用最高温度		85℃以下
使用可能水質		水道水および飲用可能な井戸水
使用環境温度	一般地用	1~40℃
	寒冷地用	-20~40℃ (ただし、0℃以下は水を抜いた状態)
用途		一般住宅洗面所用

3 取り付け前に

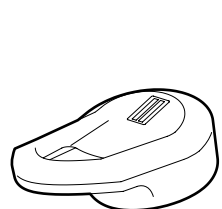
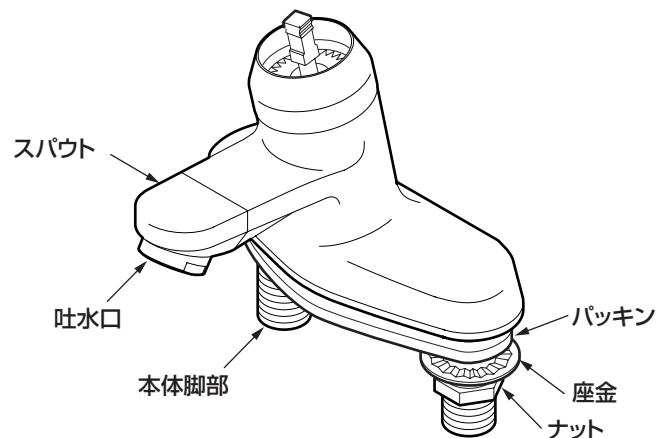
- 給水圧力が0.75MPaを超える場合は、市販の減圧弁で0.2~0.3MPa程度に減圧してください。
快適に水栓をお使いいただくためには、0.2~0.3MPa程度の圧力をおすすめします。
- 誤操作などによるやけど防止のため、給水圧力は給湯圧力より必ず高くするか、同圧になるようにしてください。
また、湯側を加圧する場合でも、必ず湯側圧力を水側より低くしてください。
- 誤操作などによるやけど防止のため、60℃給湯をおすすめします。
- 給湯機からの給湯管は、抵抗を少なくするため最短距離で配管し、配管には必ず保温材を巻いてください。
- 水勢調節および器具の点検を容易にするために、別途止水栓を必ずご用意ください。
- 梱包前に通水検査をしていますので、商品内に水が残っている可能性があります。商品には問題ありません。

4

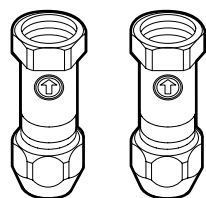
部品の確認

次の部品があることを確認してください。

水栓
本体部

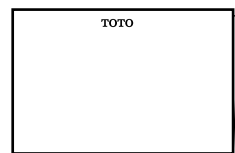


レバーハンドル



ソケット

その他



施工説明書



取扱説明書



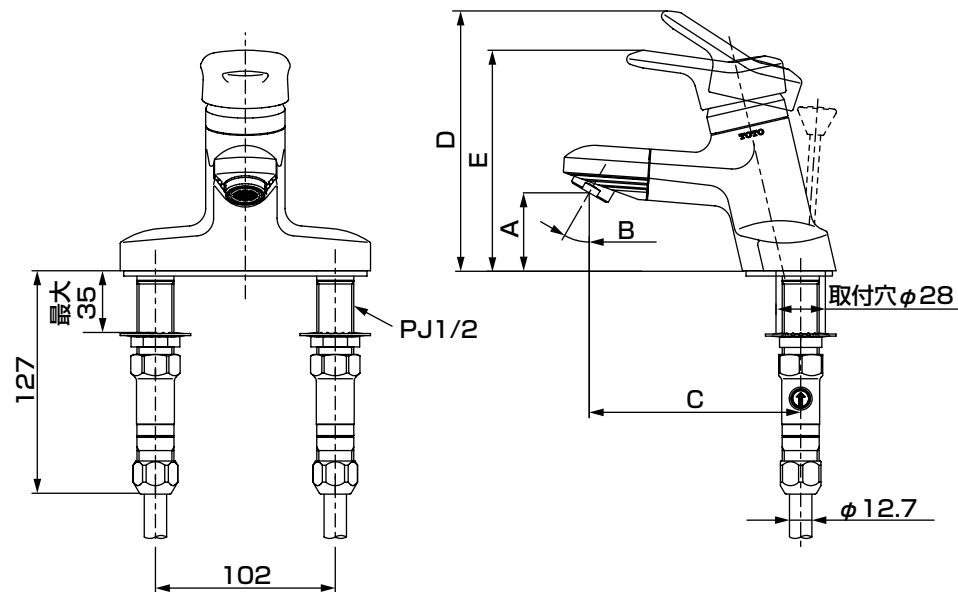
水抜き方法ラベル
(寒冷地用のみ)

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。

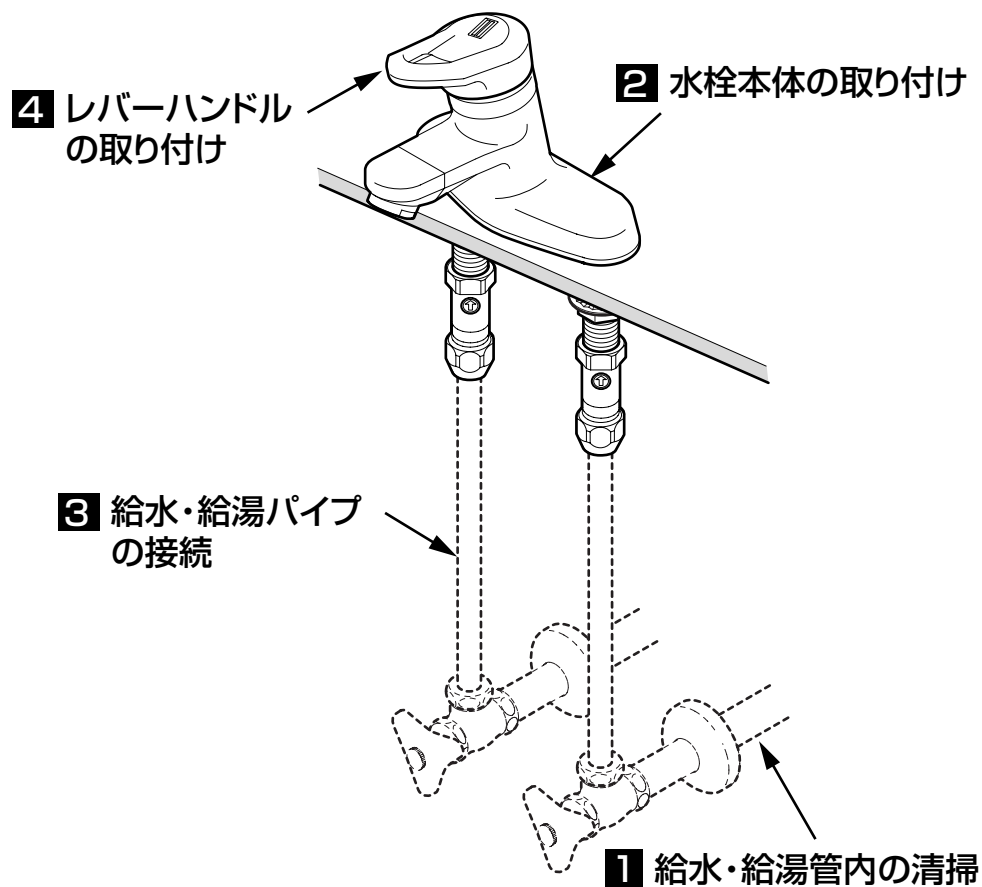
5

完成図

※品番によっては、図と現品の形状が一部異なります。



	A	B	C	D	E
TLF30U型	45	25°	105	148	125
TLF30UD型	43	30°	120		
TLF30UG型	45	25°	105	147	124
TLJ30U型					
TLJ30UG型					

**1** 給水・給湯管内の清掃

取り付ける前に**必ず給水・給湯管内のごみ、砂などを完全に洗い流す。**

重要**2** 水栓本体の取り付け

- ① 取付穴周囲の汚れを取る。
- ② 本体が正面を向くように仮固定する。
- ③ ソケットを本体脚部に固定する。

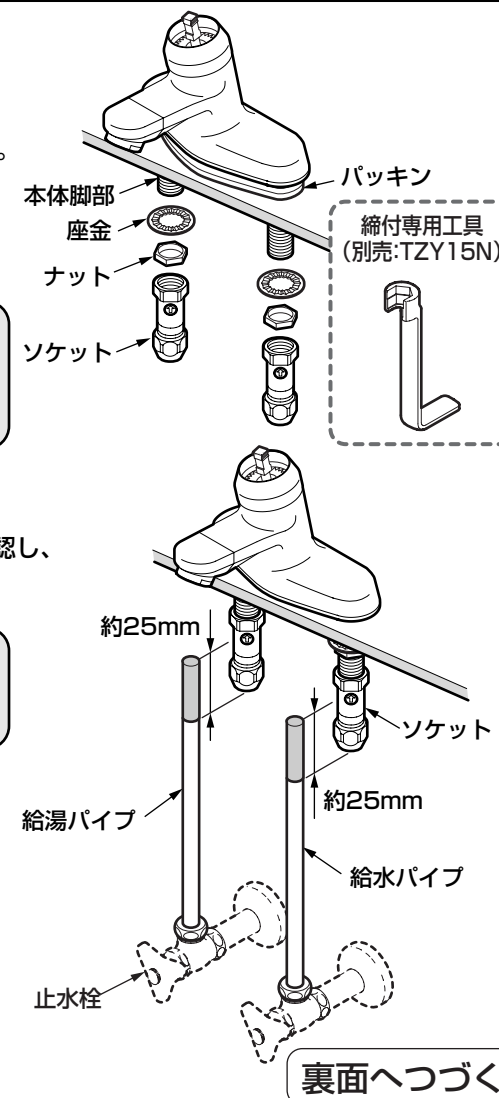
注意

固定には締付専用工具（別売：TZY15N）を利用して確実に締め付けてください。

- ④ 給水・給湯パイプの必要な長さを確認し、切断する。

注意

パイプの差し込み代は約25mm確保してください。



3 給水・給湯パイプの接続

①給水・給湯パイプに袋ナット、テーパリング、パッキンガイド、パッキンの順に入れる。

②一旦、水栓本体の仮固定を外して持ち上げ、給水・給湯パイプにソケットを十分に差し込む。

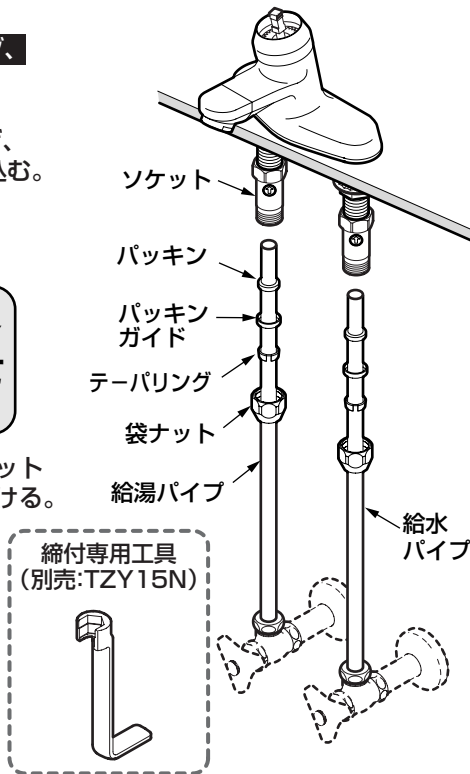
③水栓本体を本固定する。

注意

固定には締付専用工具（別売：TZY 15N）を利用して確実に締め付けてください。

④パッキンをパッキンガイドに入れ、ソケットに押し付け、手締めで袋ナットを締め付ける。

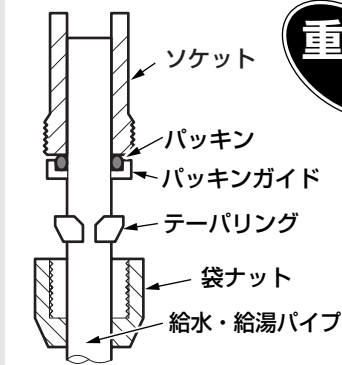
⑤さらに工具で1回転以上締め付ける。



注意

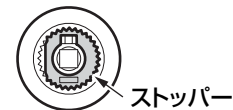
●給水・給湯パイプの抜け防止のため、給水・給湯配管は動かないように確実に固定してください。

●袋ナット・テーパリング・パッキンガイド・パッキンの順番、向きを間違えないように接続してください。水漏れのおそれがあります。

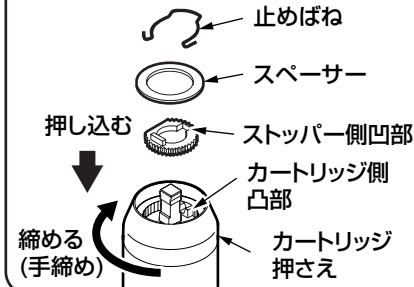


4 レバーハンドルの取り付け

①ストッパーの浮きや外れがないか確認する。
※浮きや外れがある場合はカートリッジ側凸部とストッパー側凹部を合わせて押し込んでください。



<浮きや外れがある場合>



※カートリッジ押さえの歯とストッパーの歯が合わないときは、カートリッジ押さえを締め込む方向にて歯を合わせるように調整してください。

②レバーハンドルとレバーの方向に注意し、押し込む。

注意

レバーハンドルとレバーの切り欠きとの方向に注意してください。レバーの切り欠きは両サイドにあります。



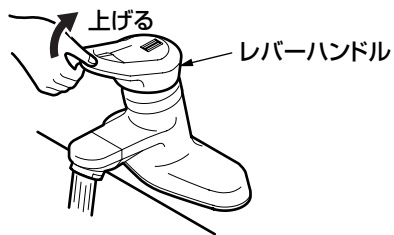
③レバーハンドルが容易に抜けないことを確認する。

7

施工後の調節

1. 水出し確認

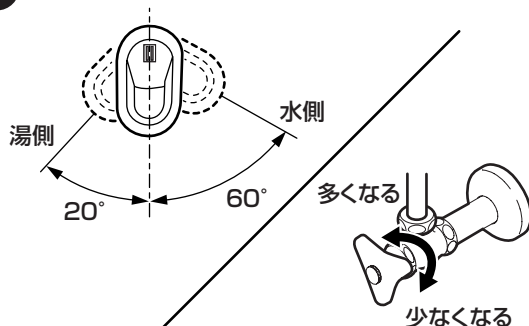
取り付けが完了したあと、配管部の元栓を開け、スパウトから水が出るか確認してください。



2. 吐水温度の確認

<高温出湯規制タイプの場合>

安全のため、湯側のレバー回転角度を20°に規制し、ハンドルを湯側いっぱいにも湯水が混合される仕様になっています。現場にて適切な吐水温度になるよう、止水栓を調整してご使用ください。



8

使用上の注意

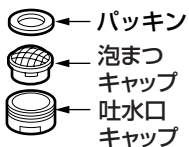
ご使用中に以下のような現象が発生することがありますが、**故障ではありません。**お客様に十分にご説明ください。

現象	説明
急に湯・水を止めると、ハンドル操作が重く感じる。	急に水を止めると、「ドン」といった不快な音が発生することがあります。この商品は、急なハンドル操作をしたときに抵抗をもたせることで、この不快な現象を低減させる機構がはたしているため、故障ではありません。
使い始めにくらべて、しばらく使用すると、ハンドル操作が重く感じる。	ご使用により商品内部の部品がなじみ、安定したことによるもので、故障ではありません。

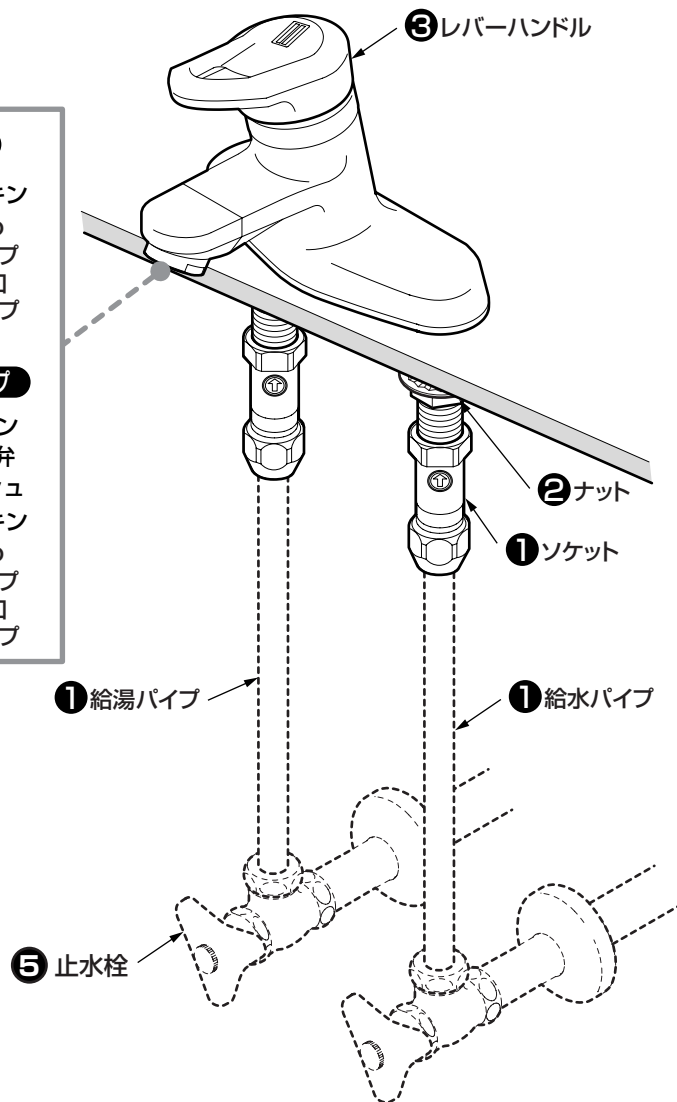
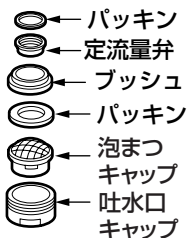
取り付けが完了したあと、次の項目を確認してください。

4 吐水口

標準タイプ



吐水口回転タイプ



水漏れの確認

水漏れがないか確認してください。

① 給水・給湯パイプとソケットはしっかり取り付けられていますか？

↳ 6-2-③ 「給水・給湯パイプの接続」参照

ガタツキの確認

ガタツキがないか確認してください。

② 水栓本体のナットのゆるみはないですか？

↳ 6-2-③ 「給水・給湯パイプの接続」参照

③ レバーハンドルはしっかり差し込まれていますか？

↳ 6-2-④ 「レバーハンドルの取り付け」参照

流量および吐水温度の確認

流量が少ないときや、温度調節がうまくできない場合は、次の項目を確認してください。

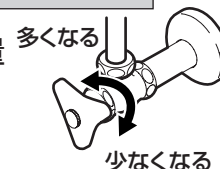
④ 吐水口のごみ詰まりはないですか？



↳ 吐水口の掃除をする。

⑤ 止水栓は開いていますか？

↳ 止水栓で流量を調節する。

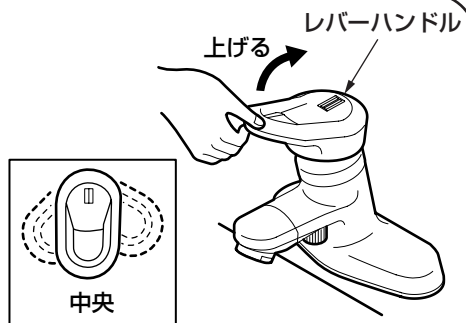


10 寒冷地用の水抜き方法

凍結が予想される時期に施工された場合は、水抜きを行っておいてください。
またお客様にも水抜き方法をご説明ください。

1. 配管部の水抜き栓などにより通水を止めて、水抜きを行う。

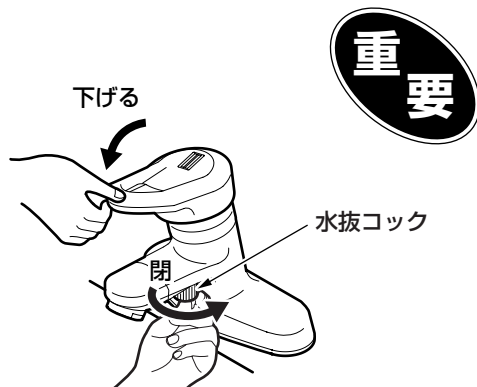
2. レバーハンドルを中央位置で上げる。



3. 水抜きコックを開けて水を抜く。



4. 水抜き完了後は、必ず水抜きコックを閉め、レバーハンドルを下げる。(水が出ない状態)



※同梱の取扱説明書は、必ずお客様にお渡しください。

再生紙を使用しています。